

平成20年度障害者自立支援調査研究プロジェクト 事業実施報告概要

事業名	てんかんのある方の支援者等研修プログラム検討事業
事業目的	平成19年度に行った「てんかんのある方の実態調査」を通して明らかになった問題点を踏まえて、てんかんに関する正しい知識の普及や個別支援体制の構築に向けて、一般向けの啓発プログラムおよび支援者人材育成プログラムを作成し、てんかんのある方への支援体制の整備を行う。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ てんかんのある方の生活支援検討委員会開の開催（2回） 関係機関の代表を委員として、以下の内容を検討 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生活支援のためのネットワーク構築について</li> <li>・ てんかんのある方の支援者人材育成プログラム、一般啓発プログラムについて</li> </ul> </li> <li>○ プログラム作成にかかるワーキンググループ（5回） <ul style="list-style-type: none"> <li>① てんかん患者との関わりを持つ専門職の資質向上を目的とした医療関係者、障害福祉サービス従事者、就労支援者等人材育成プログラムの作成</li> <li>② 一般啓発用プログラムの作成</li> </ul> </li> <li>○ 人材養成研修及び啓発セミナーの実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 人材養成研修</li> <li>② 一般啓発講演会および出前講座</li> </ul> </li> </ul>
事業実施結果及び効果	<p>基礎学習用パンフレットを作成し、医療関係者、行政、福祉サービス事業所等でてんかんのある方の支援に携わる専門職等に対する研修を実施。</p> <p>一般の方への理解を促進するためにQ&amp;A型のリーフレットも作成し、地域の民生委員や障害者等相談員に対する出前講座を実施。</p> <p>作成したパンフレット及びリーフレットは、既存の研修会において短時間でてんかんについての基礎的な知識を学習するツールとして活用することができた。</p> <p>今後、作成したパンフレット等を活用し、地域の講習や勉強会などにも広く活用できるよう周知を図るとともに、ホームページ上でてんかんに関する資料を提供することで、てんかんに対する理解を深めることが可能となる。</p>
事業主体	<p>鳥取県福祉保健部障害福祉課 （0857）26-7862</p> <p>委託先：日本てんかん協会鳥取県支部</p>